

平成30年度 全九州高等学校体育大会

第72回全九州高等学校ウエイトリフティング競技大会

## 実 施 要 項



2018

主 催 九 州 高 等 学 校 体 育 連 盟  
大 分 県 教 育 委 員 会

後 援 (公財)大 分 県 体 育 協 会  
国 東 市  
国 東 市 教 育 委 員 会  
九 州 ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ 連 盟

主 管 大 分 県 高 等 学 校 体 育 連 盟  
大 分 県 ウ エ イ ト リ フ テ ィ ン グ 協 会

## 1 期日・会場

### (1) 開会式

日 時 平成30年6月15日(金) 監督会議終了後  
会 場 ホテルベイグランド国東  
〒 873-0511 大分県国東市国東町小原 4005  
Tel 0978-72-4111 Fax 0978-72-4114

### (2) 競 技

日 時 平成30年6月16日(土) 検量8時00分  
競技開始10時00分 (53 kg級, 56 kg級, 62 kg級, 69 kg級, 77 kg級)

平成30年6月17日(日) 検量8時00分  
競技開始10時00分 (85 kg級, 94 kg級, 105 kg級, +105 kg級)

会 場 アストくにさき (アグリホール)  
〒 873-0503 大分県国東市国東町鶴川 136 番地-1  
Tel 0978-72-0534 Fax

※参加者数により日程の変更がある。

### (3) 閉会式

日 時 平成30年6月17日(日) 競技終了後  
会 場 アストくにさき (アグリホール)

### (4) 諸会議

各県専門委員長会議	6月15日(金)	15時～	会 場 ホテルベイグランド国東 (大分県国東市国東町小原 4005)
審判・監督会議	6月15日(金)	16時～	
開会式	6月15日(金)	審判・監督会議終了後	

## 2 競技規則・方法

(1) 競技規則 平成30年度(公社)日本ウエイトリフティング協会競技規則による。

### (2) 競技方法

ア 種別 団体戦 学校対抗 (53 kg級～+105 kg級)  
個人戦 個人対抗 (53 kg級～+105 kg級)

### イ 級別

53 kg級 (53.00 kg以下)                      56 kg級 (53.01 kg～56.00 kg)  
62 kg級 (56.01 kg～62.00 kg)              69 kg級 (62.01 kg～69.00 kg)  
77 kg級 (69.01 kg～77.00 kg)              85 kg級 (77.01 kg～85.00 kg)  
94 kg級 (85.01 kg～94.00 kg)              105 kg級 (94.01 kg～105.00 kg)  
+105 kg級 (105.01 kg以上)

ウ 競技種目 規定2種目 スナッチ, クリーン&ジャーク

エ 競技者の試技順等は別に定める。

オ 競技者は使用するディスクについて希望することはできない。

カ 競技者は名前を呼ばれたら, 30秒以内にプラットフォームに上がり試技を開始しなければならない。

- キ 競技の開始はバーベルの離床の時とする。
- ク 連続試技の場合は、1分30秒以内にプラットフォームに上がり試技を開始しなければならない。1分30秒を経過した場合は、その試技は失敗とする。但し、日本高校新記録以上に挑戦する場合は、(公社)日本ウエイトリフティング協会規則による。

### (3) 順位決定

#### ア 個人順位

- a 個人戦スタート重量以上で出場した選手に対して、それぞれ同一階級ごとに2種目合計した記録によって決定する。
- b 同記録の場合は、記録を早く樹立した選手が上位となる。

#### イ 団体順位

- a 各階級ごとに登録選手で2種目合計した記録によって順位を決定し、1位9点、2位7点、以下1点ずつ減じて、8位1点を与え、合計点の多い団体により順位を決定する。
- b 得点合計が同数の場合は、上位入賞者の多い学校が上位となる。それでも上位者が同数の場合は、入賞選手の試技成功率の高い方を上位とする。なお、同数の場合は抽選で決定する。

## 3 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- (3) 但し、各都道府県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。

## 4 参加資格

- (1) 参加者は各県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、本競技実施要項により九州大会の参加資格を得た者(1位から順次出場させること)。
- (2) 種目別競技団体の登録については平成30年5月31日までに(公社)日本ウエイトリフティング協会に選手登録を完了した者。
- (3) 年齢は平成11年(1999年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場回数は1回限りとする。
- (4) チーム編成において、全日制及び定時制・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 転校後、6カ月未満の者は、参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住等やむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (7) 参加資格の特例による学校の参加については、全九州高等学校体育大会開催基準要項のとおりとする。

## 5 参加制限

### (1) 学校対抗

各県2チームとする。

ア 53Kg級から+105Kg級までの9階級5名以内で各階級1名とする。

イ 上記選手は、申し込みの際その氏名を予告しなければならない。但し、下記の基準記録を上回った者は、個人対抗にも出場できる。

(2) 個人対抗

- ア 53kg 級から+105kg 級までの 9 階級 6 名以内で各県各階級 1 名とする。
- イ 各県予選会において、下記の基準記録を上回った者とする。

男子		53kg級	56kg級	62kg級	69kg級	77kg級	85kg級	94kg級	105kg級	+105kg級
	T	115	125	140	150	160	165	170	175	180

- (3) 外国人留学生については各県 2 名以内とする。なお、同一校において 2 名参加できるものとする。

## 6 参加申込

※ 個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際しては提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

(1) 申込方法

所定の参加申込書により 3 部作成し、各県高体連専門部で取りまとめ、1 部は所属県高体連控えとし、他の 2 部は下記宛に申し込むこと。参加負担金は平成 30 年 6 月 6 日(水)までに銀行振込とする。

宛 先	参加申込書・宿泊申込書	参加負担金
〒 8 7 3 - 0 0 1 4 大分県杵築市大字本庄 2379 大分県立杵築高等学校内 寺岡陽一 TEL 0 9 7 8 - 7 2 - 2 0 3 7 FAX 0 9 7 8 - 7 2 - 2 1 2 2	各 2 部	銀行振込 (学校単位)

- (2) 申込期日 平成 30 年 6 月 6 日 (水) 必着

- ア (メールにて仮提出可。但し、後日正式な参加・宿泊申込書を提出すること)
- イ メール (teraoka-youichi@oen.ed.jp)

- (3) 申し込み後の選手の変更は一切認めない。

- (4) コーチ又はセコンドは所属高体連専門部加盟の生徒又は教職員の 1 名とする。

## 7 参加負担金

- (1) 団体 1 チーム 18, 000 円 個人 1 人 1, 800 円

- (2) 振込方法 下記口座に参加負担金を学校単位で振り込むこと。

振込先 指定銀行 大分銀行 しきど支店  
店番号 0 6 9  
口座番号 普通 7 7 4 2 1 3 0  
口座名義 高体連ウエイトリフティング 代表者 寺岡陽一

## 8 試技順決定

試技順抽選は事前にコンピュータで行う。

## 9 表彰

個人・団体とも、3 位まで表彰する

## 10 宿 泊

- (1) 参加者の宿泊は大会事務局の指定宿舎とする。
- (2) 所定の申込書に必要事項を記入のうえ、3部作成すること。なお、1部は当該高体連控えとし、他の2部を各県高体連専門部が取りまとめ、参加申込書に同封し6月6日(水)までに必着するよう送付すること。
- (3) 宿泊費は、1人当たり1泊2食8,000円(税、サービス料込み)を上限とし、昼食弁当代を600円(税込)とする。
- (4) 配宿は、大会事務局で決定し各チームへ通知する。
- (5) 宿泊決定後の宿泊人数の変更については、該当校の引率責任者が宿泊決定通知先へFAXで変更を申込み確認すること。
- (6) 昼食弁当については、6月15日(金)の監督会議時に責任者が2日間の必要数をまとめて申し込むこと。

## 11 参加上の注意

- (1) 競技中の疾病・傷害等の応急処置は主管者側で行う。
- (2) 参加選手は、健康保険証を持参すること。
- (3) 引率責任者は引率したすべての選手の行動に対して責任を負うものとする。
- (4) 開会式の服装は各校のユニフォームとする。
- (5) セCONDは選手1名につき、3名以内とする。

## 12 連絡事項

前年度優勝校は、優勝旗を開会式に持参すること。

## 13 そ の 他

- (1) 宿舎内の非常口・非常階段等については、宿泊者が熟知しておくこと。
- (2) 貴重品の管理については、宿舎の責任者に預けるように配慮すること。